



技術の担い手だよ

若手技術者編

アジアエンジニアリング(株)に入社して8年の峰幸輝さん。経験を積んだ今は、自治体から表彰されるほどに成長。そんな峰さんも、入社当時は右も左もわからなかったと振り返る。自分の技量や実力が高められたのは周囲のサポートのおかげ。これからは、自分が後輩を見守り、引き立てる立場となって会社の発展に寄与したいと語った。峰さんの抱く思いを伺う。

●この職業を選んだきっかけ

中学二年のとき、東日本大震災(平成23年3月)が起こりました。テレビで復興に携わる人々を見て、自分も誰かの役に立つ仕事をしたい、と思ったのが業界へ入るきっかけです。その志を抱いたまま工業高校の土木科で学び、測量や調査の道に進むつもりでした。ところが、入社後配属されたのは上下水道の設計部。高校の授業では設計について深く学んでいなかったため、指示されたことをこなすだけで精一杯だったのを覚えています。

●仕事の魅力や責務

上下水道の仕事は、市民生活に欠かせない水を地下で支えています。目に見えませんが、局地的な大雨にも負けないよう市民の安全・安心を担う。そこに大きな魅力を感じます。また、経験を重ねるにつれ、任せてもらえることが増えます。発注者の期待に応え、それ以上の提案を行うことが、設計者としての責務だと思います。

●仕事のこだわり、ポリシー

いくつか大事にしていることがあります。そのひとつは、仕事の質です。高卒・大卒などで区別されないように経験を積むこと。上司から「大卒よりも4年早く社会に出て、知識や技術を身に付けている、自信をもって。」と言われることを心に刻んでいます。この経験は、のちに受験する技術士の試験合格を助けてくれると思います。

もうひとつは、取捨選択を大事にすることです。諸先輩から助言をもらっても、すべてを受け入れるのではなく、その内容を一度落とし込む。もっとうい方法がないか、再度自分の中で模索するようにしています。

●仕事上で印象的なエピソード

入社後5年目が、キャリアの転機です。自治体の大きな仕事で「やってみる？」と声をかけられました。今まで経験したことのない

担い手シリーズ 35

今後の目標は社内外から頼られるプロフェッショナル

峰 幸輝 入社8年目
アジアエンジニアリング株式会社



峰 幸輝 (みね こうき)
長崎県出身。長崎県立大村工業高校卒業。平成27年4月アジアエンジニアリング(株)

会社概要
アジアエンジニアリング(株)
〒815-0031 福岡市南区清水1-14-8
TEL. 092-553-2800 FAX. 092-553-8221

<https://www.asia-e.co.jp>

金額の業務でした。大変な仕事とわかっていましたが、任せてもらえるチャンスです。今後の自分にプラスになる、そう考えチャレンジしました。周囲のサポートもあり、納品できた時の達成感と喜びは忘れません。この業務は、担当者から感謝の声をいただき、なおかつ発注者から設計業務初の表彰も大きな自信になりました。

●今後の目標

一番の目標は資格取得です。取得することで、社内外での評価は高まりますし、自身の知識も増える。大卒ではないため、資格取得の面でアドバンテージはありません、仕事との両立は大変ですが、がんばりたいと思っています。

社会に出たばかりの私を、丁寧に根気よく育ててもらいました。毎日が勉強の連続でしたが、先輩から学んだ多くのことを、後輩に伝えていきたい。それが自身のさらなる成長にもつながります。また、今後は新たなツールとしてBIM・CIM導入の課題が出てきます。環境が変わってもやることは同じ。仕事の幅をどんどん拡げて、上下水道関連の設計は「アジアエンジニアリングが一番」と言われるようにしたい。